

ぎのぎ

あなたと議会を結ぶ情報誌

議会だより

令和3年(2021)

発行/11月25日

No.141

令和3年第10回8月臨時会・第11回9月定例会



第2回 宜野座村子ども議会

目次

- 令和3年第11回9月定例会(8名の議員一般質問)……………P 2～10
- 令和3年第10回8月臨時会・第11回9月定例会「議決結果」……………P 11～13
- 意見書・要請決議等……………P 14～15
- 子ども議会……………P 16



■発行：宜野座村議会

■編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1392 沖縄県宜野座村字宜野座296番地 電話(098)968-8326

我が村政を問う

9月定例会では、8人の議員が 19件の ※一般質問（施政方針に関する質問含む）を行い、活発な議論を展開しました。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人30分以内で、答弁時間は含まない。質問した議員は自ら責任をもって原稿（資料や写真・イラストを含む。）をおこし、それを掲載しています。
（1人1ページ）

詳しくは各区公民館、村文化センター図書館に配布される議会会議録又は、村ホームページから、議事録をご覧ください！

※一般質問とは??

村政全般にかかわるさまざまなテーマについて、村の方針や村長の考え、事業の計画や詳細、効果など村民の生活にかかわる多岐にわたった内容を問いただすこと。議員にとって一般質問は、もっとも華やかで意義のある発言の場であり、住民から重大な関心と期待を持たれる **大事な議員活動** です！

平田 嗣義 議員（P3）

- 一、一般廃棄物収集運搬業務委託契約
- 二、金武地区清掃センター進入路線の整備
- 三、子ども健診の結果

伊 芸 朝 健 議員（P4）

- 一、ごみ減量化に向けた村の取り組み
- 二、一般廃棄物収集運搬業務

小 渡 久 和 議員（P5）

- 一、宜野座村赤土防止
- 二、新型コロナウイルスワクチン接種

当 真 嗣 信 議員（P6）

- 一、防犯灯のLED化
- 二、人工透析施設の導入

新 里 文 彦 議員（P7）

- 一、宜野座村堆肥販売の取り組み
- 二、宜野座高校の支援

津 嘉 山 朝 政 議員（P8）

- 一、名護高校付属桜中学校
- 二、赤土の流出
- 三、辺野古基地

眞 栄 田 絵 麻 議員（P9）

- 一、新型コロナウイルス対策と現状
- 二、コロナ禍から村民の命と暮らし、教育地域経済を守る支援策
- 三、村道中原線道路改良工事

仲 間 信 之 議員（P10）

- 一、新型コロナウイルス
- 二、辺野古基地

一般廃棄物収集 運搬業務委託契約

問 契約書第2条第1項は遵守されているか。

答 當真村長

第2条第1項は各種法令の遵守と事故防止に努めることについて、ゴミ収集する際、収集車の後部ステップに乗って移動する、いわゆる設備外乗車は道路交通法に抵触する行為であるため、改めて指導したいと考えている。

問 選定の方法でプロポーザル方式に問題はなかったのか。

答 村長

プロポーザル方式とは企業などから企画、提案を求め、総合的に評価する方式のことであり、



平田 嗣義 議員

本業務委託契約については、プロポーザル方式を準用する形での随意契約を実施したということである。

受託業者選定については、契約の透明性を確保するという観点から公募した上で、業者選定審査会を設置し、厳正に審査しているところであるため、適正に行われているものと認識している。

問 仕様書の9番にも収集運搬車の運行は、道路交通法の関係法令を遵守、契約書第2条の中でも道路交通法の遵守ということをうたっている。行政として法律を守るべき事であると思っているがどうか。

答 村長

違反行為を認めた上でさせているというニュアンスのおはなしであったが、道交法の取り締まりは警察の管轄であり、我々が取り締まることはできない。道交法について違反を認めているということではなく改善を求めている。

問 今回個人から法人に変わった。法人は徹底して守るべきだと思う。皆さんは契約する前にもその説明をした。そのまま放置という格好になるのか。

答 村長

これまで作業の効率性だとかそういうことを考えてステッパ乗車があり、現在でもその状況があると思う。人件費については2人分しか計上していない。今の課題について放置しているのではなく協議しているという事である。

問 2人分の労務賃金の計上は、総額いくらか。

答 石山村民生活課長

県の労務単価を採用して、普通作業員、軽作業員で積算している。年間人件費だけで1、067万円となっている。

問 選定の過程で、書類だけで十分理解することができたのか。

答 下里副村長

書類すべてに目を通しながら、審査委員個人で判断しながら、点数をつけたので、審査は適正に行われたものと考えている。

子ども健診の結果は

問 小学5年生と中学2年生の健診を実施して、どのような成果が出ているのか。

小学5年生と中学2年生の健診を実施して、どのような成果が出ているのか。

答 村長

子ども健診はすぐに効果が出るということよりも、継続して実施し、経過を見ていくことが大切だと考えている。

問 平成28年度から実施して保健指導の要因となる原因は見えてきたか。

答 野辺健康福祉課参事

所見として脂質、中性脂肪とかコレステロールが基準値より少し高い子がいるとか、糖尿病のヘモグロビンA1c、空腹時のインスリンが少し高い、基準値より上がっている子どもがいる、そういう事が特徴。

令和2年度子ども健診について

健診対象者	小5	中2
対象者数	93人	87人
受診者数	70人	64人
受診率	75.3%	73.6%
ハイリスク数	33人	33人
指導者数	22人	22人
指導実施率	66.7%	66.7%



伊芸 朝健 議員

ごみの減量化

問 ごみ減量化に向けた村の取り組みは。

答 當眞村長

令和2年度における年間のごみ排出量は本村が2、302トン、金武町が4、128トン、合計では6、430トン。本村の内訳として、可燃ごみが1、886トン、不燃ごみが56トン、古紙やビン類等の資源ごみが197トン、粗大ごみが163トンとなっており、ごみ処理に係る1人あたりの処理費用は1万44円となっている。令和3年3月末日の2町村の人口1万7、659人から算出している。

問 食品廃棄物の排出量は。

答 村長

年4回のごみ質分析調査が実施されており、焼却ごみ全体に対する生ごみを主体とする厨芥類の割合が、令和2年度では1.4%から11.5%、平均すると約6.7%。過去3年間の平均が8.3%となっている。この数値を基に、排出量を算出すると、食品廃棄物の排出量は、年間約444トンぐらいだと推測される。食品ロスの排出量についての調査は実施されていない。

問 生ごみ処理機の状況は。

答 村長

村では平成14年度から生ごみ処理機購入助成を行っている。本事業は、家庭から出る生ごみの減量化と再資源化を目的として、電動型の生ごみ処理機を購入された方に対し、購入費の40%以下で、2万円を上限として助成するもの。実績として、平成14年度から令和2年度までに73件の助成を行っている。

問 一般廃棄物の処理事業実態調査は実施されているか。

査は実施されている。

答 村長

国が毎年実施している調査であり、金武地区消防衛生組合の資料から回答する。令和元年度、城原の旧センターへの搬入で、可燃、不燃、資源ごみの全体で6、172トン、令和2年度が新設のセンターになり、7、490トンとなっている。令和元年度と比較して1、318トンの増加が見られるが、こちらについては、リサイクル施設が完備されたことによる、粗大ごみ559トンの搬入、キャンプ・ハンセンからの米軍ごみ854トン、相互協力協定に基づく中部北環境施設組合からの搬入206トンの増加が要因である。

問 4Rを推進し、村民にどのように啓蒙活動をしているのか。

答 石山村民生活課長

分別の冊子等を各家庭に配布し、生ごみであれば水分を切ってからごみに出していただくとか、そういう周知はしているところ。

4R運動、これはリサイクル関連で、特に力を入れて推進はしているが、それほどまだ村民においては力を入れていない状況で、今後これは課題で重点的に村としても対応していきたい。

一般廃棄物 収集運搬業務

問 委託契約書の内容について

答 村長

契約金額は消費税込みで月額121万円、年間1、452万円。契約期間が令和3年4月1日から令和8年3月31日までとなっている。

問 公募プロポーザル方式の選定は適正であるのか。

答 村長

プロポーザル方式とは、企業等からの企画、提案を求め総合的に評価する方式のことで、本業務委託契約については、プロポーザル方式を準用する形で、随意契約を実施した。プロポーザルという言葉を経営的に評価するという意味合いで認識したもので、このことで、皆様に誤解や疑念を招いたことに対しては、率直におわび申し上げます。受託者の選定においては、適正に行われているものと認識している。

宜野座村赤土防止

問 昭和57年に県内一早く宜野座村赤土防止条例が制定された。制定後どのように赤土対策をされたか。(1)村内の沈砂池の数は

答 當眞村長

村全体では沈砂池が90基、砂防ダム等が20基整備され、地区別には、漢那地区に沈砂池が21基、砂防ダム等が4基、惣慶地区に沈砂池が8基、砂防ダムが1基、宜野座地区に沈砂池が34基、砂防ダム等が9基、松田地区に沈砂池が19基、砂防ダム等が3基、真平原地区に沈砂池が8基、砂防ダム等が3基整備されている。

答 村長

問 赤土流出による村内漁業者のモズク被害は。

台風の大雨による赤土流出があり、その際に1、000万円以上のモズク被害が新聞報道にあった。台風、警報級、災害級の大雨が発生した場合、海域に赤土が流出しており、モズク生産者から、モズクへの赤土付着や品質低下などの被害の報告を受けている。

問 赤土パトロールの年間実施回数。

答 村長

産業振興課所管の宜野座村赤土等流出防止営農対策地域協議会では、農業環境コーディネーターと、職員で定期的な農地パトロールを行っている。村民生活課では、課長で構成する定例赤土パトロールを月1回、さらには農業委員会会長、農協宜野座支店代表、漁協代表、中部保健所代表など、外部委員7名と副村長を含めた職員6名で構成する、赤土等の流出汚染防止対策推進協議会でのパトロールを、年2回実施している。

問 土地改良内でグリーンベルトを設置した場所において、宜野座堆肥を無償で提供しているが、どのくらいの堆肥を出しているのか。

答 村長

グリーンベルトの設置は義務づけていない。ただし、あぜ設置を行った箇所については、グリーンベルトの設置も併せて行うよう、呼びかけている。あぜ設置面積1坪当たり15キロ詰め

答 村長

9月2日現在、全人口6、140人に対し1回目の接種率が53・68%、2回目接種率が46・50%。うち高齢者は1、487人中、1回目接種率が86・35%、2回目接種率が83・46%となっている。

問 年齢別のワクチン接種者数は。

答 村長

10代が219人、20代が205人、30代が346人、40代が568人、50代が449人、60代が619人、70代が548人、80代が277人、90代以上が99人となっている。

問 コロナ禍での児童生徒の対応は。

答 新里教育長

児童生徒が偏見や差別を受けないために、各学校で人権教育の徹底と、毎月の生徒指導、教育相談や教育相談アンケートを行い、悩みや不安等を把握し、心のケアを行っている。今年6月の臨時休業明けの各学校からの報告では、悩みや不安などから心身への影響をうかがえる報告はなかった。

新型コロナウイルスワクチン接種

問 沖縄県は感染者が増え、人口比率にすると全国一となっている状況であり、感染しないように自己管理が必要である。村内のワクチン接種を、役場職員一丸となって対応していただき、村民各位喜んでいて。そこでワクチンの接種率について伺う。

沖縄県は感染者が増え、人口比率にすると全国一となっている状況であり、感染しないように自己管理が必要である。村内のワクチン接種を、役場職員一丸となって対応していただき、村民各位喜んでいて。そこでワクチンの接種率について伺う。

防犯灯のLED化へ

問 平成13年から17年にかけて農村振興総合整備統合事業で設置した防犯灯をLEDへ機能改善ができないか。

答 當眞村長

防犯灯のLED化については松田区、惣慶区、福山区、城原区から行政懇談会の要望事項としてあげられている。設置済みの防犯灯をLED化していく事業には補助メニューが見つからない状況であった。昨年10月の臨時国会の所信表明演説において2050年までに温室効果ガスの排出ゼロにするカーボン



當眞 嗣信 議員

ニュートラル脱炭素化社会の実現を目指すことが宣言されたことを含め、低炭素化・脱炭素化に向けた補助事業が拡充されることが見込まれる。

今回の9月定例会の一般会計補正予算にて低炭素化に向けた村づくりを推進するため、防犯灯省電力化基本設計業務委託費を計上し具体的にはLED機器の選定、工事費算定などの資料を作成し次年度以降からの補助事業に活用し取り組めるよう進めていく。

また、農村振興総合整備統合事業で設置した以外の村内防犯灯などについても各区と連携し、LED化に向けた取替を進めていく。

問 各区の施設等も事業に入れて維持管理費の軽減が出来るよう進められるか。

答 村長

各区指定避難所の機能強化を考え、省電力化の事業が導入しやすいような設計を進めている。各区から協力を得ながら事業を進めていく。

人工透析施設の導入

問 令和元年6月定例会で質問した、かんな病院との連携、金武町と一緒に進んで推進できないか提案したが、その後の状況は。

答 村長

村独自での施設導入、運営を検討するため、昨年2月より伊江村立診療所透析センターの先進地視察、聞き取り調査を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言発令、伊江村独自の来島自粛等により実施に至っていない。今後は施設整備に必要な法的規制がないか、整備条件や根拠法令等の調査業務を実施し事業の可能性を検討していく。

問 防衛省の9条の補助事業、特定防衛施設周辺整備交付金で医療関係も整備できると聞いているが活用できないか。

答 村長

人工透析施設については選挙公約に掲げているので実現に向けて取り組んでいきたい。北部医師会の先生の見解として北部全体として透析施設は不足している、透析施設の整備は必要であると同っている。課題として施設整備はできるが医師の確保の部分で課題があるとのこと。防衛事業の件があったが、有利な形で整備ができるように検討していきたい。

問 タラソの指定管理をしている宮里病院とタイアップして3階で施設の導入が考えられないか。

答 村長

補助事業等の関係で、施設の使用変更等が可能なのか課題がある。また、かんな病院も地元にある。しかし具体的な話はやられていない状況なので、施設整備、先生の配置も含めて検討したい。



新里 文彦 議員

宜野座村堆肥販売

問

ペレット肥料に取り組み、地元だけではなく本村に求められたいお客様にも、求めやすい試みはできないか。

答

當眞村長

仮に宜野座堆肥をペレット化する場合は、従来の製造工程に對しまして予備乾燥、粉碎、形成、仕上げ乾燥、選別という工程が新たに必要となり、設備投資をする必要が出てくる。概算では、設備投資費用として予備乾燥施設が約3、500万円、ペレット製造設備が約1、750万円、合計5、250万円が見込まれている。

現時点で宜野座堆肥のペレット化については、材料の確保や、設備投資等も含めて、もう少し検討が必要だと考えているところである。

問

未来ぎのぞで、堆肥を取扱い販売できないか。

答

村長

未来ぎのぞで堆肥を販売した場合、土日、祝日を含めて購入することが可能になることから、村内外からの利用の増加が見込まれる。

現在宜野座堆肥については需要と供給が均衡している状況であり、村外からの需要に對して対応することが難しい状況になっている。

また、耕畜連携が堆肥センターの重要な目的であることから、原材料の確保も含めて現時点では本村における農業需要の利用に支障を生じさせないことをまずが最優先に取り組み、未来ぎのぞでの取扱いについては、材料等も、製品などの増加などがあるようでありましたら、今後また検討していきたいと考えている。

宜野座高校支援

問

グラウンドを利用するスポーツ環境は充実しておらず、各部活動が思うように練習ができない状態がある。学校周辺の村内施設の使用、整備提供はできないか。

答

新里教育長

施設としては、今ある施設の中でしか調整できないので、スパイクを履いての練習など宜野座高校のグラウンドでおこなって、また走り込みやフオーメーションとかの練習は総合グラウンドを使えるように、時間を設定してうまく組み合わせたいければ可能ではないかと思う。サッカーゴールについては、今年、一般用ではないが、村の備品として購入した。グラウンドに置いてあるが、まだ使用されていない。一般用でなくても、フットサルゴールとかに比べると倍ぐらいあるので、シュートの練習は可能。その辺は希望があれば利用させたい。

問

ラグビーにしてもサッカーにしても、モチベーションを上げて練習できる施設をどこか提供できるところはないか。

答

村長

陸上競技場を再整備するということも含めて、今検討を始めているところ。既存の施設の中で、また高校だけではなくて中学校もある中で、そういった中でスポーツ環境整備というのは必要だと思うので、そのあたりは教育委員会と連携を取りながら対応したい。

答

教育長

ラグビーが盛んな時期、城原の公園を貸していただいた時期もある。サッカーについても、ボールも今回購入しているので、村グラウンドの中でスパイクでの使用をテストしてみても、どの程度傷むのかどうか、その辺も教育委員会のほうで検討させてほしい。

辺野古新基地

問 予定される衆議院選挙で、村長は今回も基地推進候補の応援に回るのか。

答 當眞村長

現時点では正式に立候補表明などが行われていない状況のため、具体的な答弁は差し控えるが、地域、村民の要望、村政の課題に尽力する候補者を支持する。

問 日本政府の脅迫的な政治手法は、「再編交付金」に端的に表れている。新基地建設に協力すれば金を与え、そうでなければ露骨なイジメの手段とする。稲嶺



津嘉山朝政 議員

前名護市長、故翁長知事への仕打ちを見れば、明らかである。2014年4月4日の新聞は、宜野座村への再編交付金が一時的にストップされたことに因りて、当時の小野寺防衛相が「當眞村長が、辺野古新基地建設に反対を表明したことが一時停止の理由である」と述べたことを報じている。村長のご苦労が察せられるが、今年度の再編交付金の額はどれほどか。

答 宇座企画課長補佐

令和3年度の交付金は2億4、837万5千円である。

問 約2億5千万円のお金を頂いて、私たちは普天間の生活を引き受けることになる。ところで、沖縄の振興策が「基地提供」とリンクされて話題になることが多くなった。自民党の小淵優子氏が主宰の「沖縄振興調査会」も、その流れで話が進められている。村長は、8月17、18日、北部4首長で上京し北部振興策の要請を行い、県全体の振興費が3、000

0億円を割る中で、北部振興費25億円の増額という成果を上げた。小淵氏らへの要請内容は。

答 村長

事務方の基本的な仕事の積み上げの上に、事業の要件緩和等、制度設計の部分で訴えた結果である。

問 宜野座村からの要望、要請は。

答 村長

リバーパーク整備を含む中心地区整備計画、道路事業、いちご園事業の継続である。

〔参考資料〕再編交付金とは。

Q 再編交付金とはどのようなものですか？

A 再編交付金は、在日米軍の再編によって生じる負担そのものの防止、軽減、緩和を目的とするものではない。再編による負

担を受け入れていただいた市町村の我が国の平和と安全への貢献に国として応え、再編の円滑かつ確実な実施に資することを目的として交付する。

Q 再編交付金の交付対象となる市町村は、どんな市町村ですか？

A 再編により負担が増加する防衛施設が所在等する市町村のうちから、再編の円滑かつ確実な実施に資すると認める場合に防衛大臣が指定して交付する。例えば市町村長が再編に一定の理解を表明し、市町村において当該姿勢を保持している場合が対象として考えられる。しかし、それに限定されるものではなく、再編の円滑かつ確実な実施に資するか否かという観点から勘案します。

沖縄防衛局広報誌「はいさい」
102号（2007年10月1日）より



眞栄田絵麻 議員

新型コロナウイルス の感染対策と現状

問 本村の接種状況、PCR検査の状況は。

答 眞村長

9月2日時点、1回目接種率53・68%、2回目46・5%、高齢者1回目86・35%、2回目83・46%、12歳以上1回目28・52%、20代36・87%、30代49・78%。村で実施しているPCR検査については2種類あり、村民を対象に実施しているPCR検査は、9月3日時点68名申請があった。村内の対象事業施設27施設向けの検査は令和4年3月31日まで500名を予定しており、9月3日時点の実績は315名となっている。

コロナ禍から村民の 命と暮らし、教育、地域 経済を守る支援策

問 生活困窮者支援の現状は。

答 村長

昨年度は社協の緊急貸付金制度を利用した230名に10万円、合計2、300万円の支援金を実施、村内全世帯及び事業者に対し、水道基本料金の減免、65歳以上の高齢者に1万円の商品券を配布。子育て支援として、非課税世帯やひとり親世帯のうち、支給要件に該当する世帯に対し、児童一人あたり一律5万円を支給している。財源は国の助成金を活用している。

問 中小企業、個人事業への支援は。

答 村長

宿泊業、飲食業、その他の申請41件、172万9、880円給付。課題として、オンラインに不慣れで申請手続きに時間を要しており、今後有効的な支援策を講じていく。

問 コロナ禍における災害時の避難施設における3密回避対策は。

答 村長

避難者が安心して避難できる体制が必要。間仕切りテントの設置、導線の確保、衛生管理の徹底等、各区と連携訓練を実施し対応していく。

問 コロナ禍における妊産婦支援は。

答 村長

電話で状況確認、来所、家庭訪問等で相談業務を実施。妊婦向けにコロナに関するパンフレットの配布も行っている。

問 感染力の強いデルタ株のまん延に伴い児童生徒の学校生活の対策は。

答 新里教育長

5月の校長研修会において、感染拡大を懸念し、感染症に係る事業対処を作成し各幼小中学校へ周知した。内容として、学校と教育委員会、健康福祉と連携体制の構築や、幼児、児童生徒、同居家族から発熱が出た場合などの対応について明記している。各学校の

対策として、毎日の検温、手洗いの徹底、給食時間の黙食、掃除時間の消毒、マスクの着用など。保護者の教育も必要不可欠であり、発熱がある場合、登校自粛、早退等、クラスターを発生させないよう対応している。

課題として、家庭内感染対策が重要で、夏休み期間中に各学校からのメールやホームページで感染対策の呼びかけを徹底した。保育園児は熱中症対策などの観点から、保育中のマスク着用が難しい。

問 学びの保障より、命の安全が優先で学校に行きたくないという子供がいた場合の対処は。

答 教育長

出席停止の措置として欠席扱いにはしない。学びの保障としてタブレットを1学期から配布し、オンライン学習をスムーズに提供できるような体制を取っている。



仲間 信之 議員

新型コロナウイルス

問 インフルエンザの感染状況と新型コロナウイルス感染状況との比較は。

答 眞村長

インフルエンザに関しては都道府県単位の統計となっており沖縄県のインフルエンザ感染者数を報告する。2019年から2020年シーズンは2万4,785件、2020年から2021年シーズンは34件となっており、激減している。一方、新型コロナウイルスは2021年3月までに9,624件、4月以降、これは9月1日現在で3万3,586件と、感染拡大している。

問 コロナワクチンの接種は強制か。

答 野辺健康福祉課参事

強制ではなく、希望によって接種するものである。

辺野古基地

問 平成29年3月9日国会にて、自

民党参議院議員、和田政宗氏の質問に対し、警察庁松本警備局長の答弁。また、平成29年3月21日、沖縄及び北方問題に関する特別委員会にて、自民党参議院議員、山田宏氏の質問中に、白川政府参考人(当時)の答弁にて辺野古基地反対活動をする方々、オール沖縄の中に、純粋に反対する人たちがたくさんいる。ただ一部殺人やテロを行った極左暴力集団、革マル派が反対活動に参加していると確認しているという趣旨の質疑が国会であった。村当局はこの事実を確認されているか。地元警察署と情報交換など連携はあるのか。

答 村長

村独自で関係機関に確認したことはございませんが、過去の新聞報道などに加え、同様の内容が平成28年9月の県議会において答弁があったことについて把握している。

問 この革マル派とはどういう団体か。

答 村長

いろいろと安保闘争等、戦後の混乱期というか、学生運動とか、そういった際に過激的に暴力を用いて反対運動などを行ったと。また内部でいろいろとウチゲバと呼ばれるような闘争などがあったというようなことなどは情報としては把握している。

問 平成28年県議会、当時自民党員

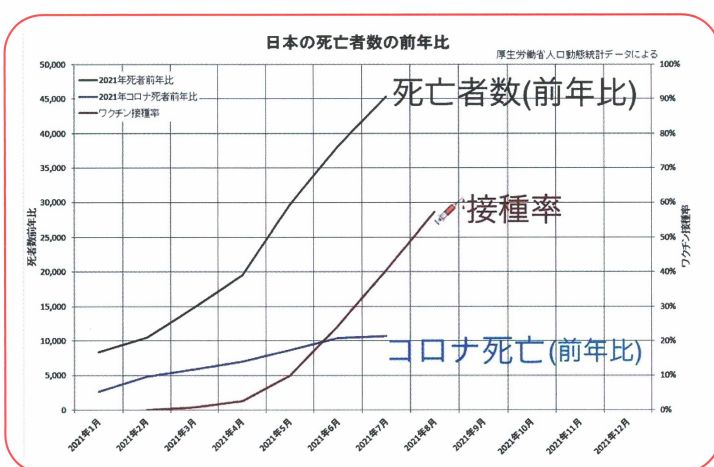
志堅透県議からもこの質問は出されている。日本は法治国家である。その中で、こういった革マル派、日本革命的共産主義者同盟、革命的マルクス主義派と出てきた。

1973年2月の国会質疑の中で、破壊活動防止法、いわゆる破壊法の団体の中に、この革マル派も入っている。17団体の中の1

つ。そういう団体がいるというのが私は許せない。私たちは村民の生命、財産を守る立場。この件について村長はどうお考えか。

答 村長

村では、独自で調査ということではなく情報も含めてできない。暴力集団がこっちに入ってくるというような可能性としてはあるので、石川警察署とも連携を取りながら情報を共有して、対応しているところ。今後も危険が及ぶことのないように、敏感に意識しながら対応していきたい。



「参考：厚生労働省人口動態統計データより」

令和3年 第10回 8月臨時会（8月30日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第39号	村道漢那ダム2号線（中山第一橋）補修工事（その2）の請負改定契約について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	原案可決
議案第40号	村道城原東部線（安田根又橋）補修工事の請負改定契約について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	〃
報告第6号	宜野座村国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてITオペレーションパーク機能高度化工事（建築）の請負改定契約の専決処分の報告について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	原案報告
抗議決議第4号	米軍普天間飛行場所属MV22オスプレイによるパネル落下事故に関する抗議決議（案）について	米海兵隊普天間基地所属のMV22オスプレイが中部訓練場と同飛行場との間を飛行中、パネルを落下させた。中部訓練場はキャンプシュワブとハンセンをまたがっており宜野座村に落下した可能性は否定できない。落下事故に対し強く抗議する抗議決議及び意見書。	原案採択
意見書第5号	米軍普天間飛行場所属MV22オスプレイによるパネル落下事故に関する意見書（案）について		〃

★主な議案などに対する議員の賛否

結果と議員名	採決の結果	仲間信之	津嘉山朝政	新里文彦	照屋忠利	眞栄田絵麻	平田嗣義	山内昌慶	當眞嗣則	伊芸朝健	小渡久和	当真嗣信	石川幹也
件名													
米軍普天間飛行場所属MV22オスプレイによるパネル落下事故に関する抗議決議（案）、意見書（案）について	可決	×	○	○	棄権	○	○	—	○	○	○	○	—

○：賛成8 ×反対1 棄権1 —：議長は採決に加わらないので「—」、欠席者「—」で表示。

令和3年 第11回 9月定例会（9月7日～9月17日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第41号	財産の処分について	沖縄県が施行する県立農業大学校移転整備事業に係る用地として村有地を処分する。 処分予定価格：8億7千990万6千480円 契約の相手方：沖縄県	原案可決
議案第42号	令和3年度宜野座村一般会計補正予算（第4号）について	歳入歳出それぞれ12億4千866万6千円を追加し、予算総額88億3千855万6千円とする。	〃
議案第43号	令和3年度宜野座村国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ2千364万2千円を追加し、予算総額7億9千128万7千円とする。	〃
議案第44号	令和3年度宜野座村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出それぞれ7千円を追加し、予算総額5千768万5千円とする。	〃
議案第45号	令和3年度宜野座村水道事業会計補正予算（第3号）について	新型コロナウイルスワクチン感染拡大が村民生活に多大な影響を及ぼしている状況のため、上水道料の基本料金6か月免除を行うため、財源を組み替える補正。予算額に変更はない。	〃
議案第46号	令和3年度宜野座村下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ507万8千円を減額し、予算総額2億3千120万4千円とする。	〃
議案第47号	宜野座村税条例の一部を改正する条例について	地方税法等の一部を改正する法律等が施行されたことに伴い、本条例を改正する。	〃
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員に末石森春（松田区）を推薦する。	適任と答申
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員に金城弘美（宜野座区）を推薦する。	適任と答申
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員に山川真奈美（漢那区）を推薦する。	適任と答申

令和3年 第11回 9月定例会（9月7日～9月17日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
報告第7号	令和元年度決算に係る健全化判断比率の修正報告について	令和元年度に基づく健全化判断比率のうち実質公債費比率の算定を誤っていた。訂正後の関係法令に基づいて適正に算定され、関係書類はいずれも適正であった。	原案報告
報告第8号	令和2年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	実質公債費率、将来負担比率ともに範囲内。資金不足比率は、水道事業会計、下水道事業特別会計ともに健全である。	〃
報告第9号	令和2年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告（本村での実施なし）	〃
議案第48号	物品の取得について	宜野座村がらまんホール物品購入 契約金額：1千793万円 契約相手：三精テクノロジー株式会社九州営業所	原案可決
議案第49号	漢那漁港荷捌施設改築工事（建築）の請負契約について	契約金額：5千280万円 契約の相手方：有限会社 丸安建設	〃
認定第1号	令和2年度宜野座村一般会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会にて現場踏査、逐条審査、質疑、委員会認定。	原案認定
認定第2号	令和2年度宜野座村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について		〃
認定第3号	令和2年度宜野座村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		〃
認定第4号	令和2年度宜野座村下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について		〃
認定第5号	令和2年度宜野座村水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について		〃
意見書第6号	国立病院の機能強化を求める意見書（案）について	新型コロナ患者の受け入れにより、その他疾病患者の受診・入院が激減するなど病院経営を圧迫することから民間医療機関では受け入れに慎重にならざるを得ない。コロナ等の感染症や大規模災害などから国民のいのちを守るため、国立病院の機能強化を求める意見書。	原案採択
意見書第7号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（案）について	地方自治体においては、新型コロナ感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、社会保障等への対応に迫られており、地方税財源の充実を求める意見書。	〃
決議第6号	一般廃棄物収集運搬業務に関する調査特別委員会設置決議（案）について	一般廃棄物収集運搬業務に関し、調査する必要があるため、「一般廃棄物収集運搬業務に関する調査特別委員会」を設置する。	原案否決

★主な議案などに対する議員の賛否

結果と議員名	採決の結果	仲間信之	津嘉山朝政	新里文彦	照屋忠利	眞栄田絵麻	平田嗣義	山内昌慶	當眞嗣則	伊芸朝健	小渡久和	当真嗣信	石川幹也
件名													
国立病院の機能強化を求める意見書（案）について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	—
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書（案）について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	—
一般廃棄物収集運搬業務に関する調査特別委員会設置決議（案）	否決	×	○	×	×	○	○	—	×	○	×	×	—

○：賛成 ×反対 —：議長は採決に加わらないので「—」、欠席者「—」で表示。

一般廃棄物収集運搬業務に関する調査特別委員会設置決議（案）について

提案理由 平田 嗣義 議員

一般質問の中でもいろいろと質問してまいりました。それでもまだ、十分な、内容がつかめてないということもあり、ぜひ設置、特別委員会を設置して、異議がない状態への方向で進めていきたい。

反対討論 小渡 久和 議員

調査特別委員会は6月の定例会においても、否決された案件。その後もいろいろと村当局の説明を受け、そして一般質問、いろんな形で、話し合いをされたと思う。この中で、調査する必要があるという、提案者の意見でありますけど、何を調査するのか。よって、この説明は、私はもう尽くされていると考える。

賛成討論 津嘉山朝政 議員

一般廃棄物の委託業務については、3月議会から半年間ほど長いこと話し合いを重ねてきた。競争入札はそぐわないためプロポーザル方式を採用したと当局は説明された。その中で正式な形で取られたのか等の質問をしてきたが、プロポーザル方式の手順は踏まれていると、答弁があった。ただ今回の議会において一部、プロポーザル方式を取り入れた選考過程であったと、訂正がありました。

公共団体が、業務委託をする場合、最も大切にされないといけない透明性と公平性である。村民の財産が、どのように使用されているのか。それを村民一人一人に納得していただくような透明性である。

業者決定の段階においては、ちょっと見えないところがある。これは私だけじゃなくて、村民のほうからも声が上がっている。そういったふうな疑念を払拭するために、やはりもう少し慎重な話し合いの場、いわゆる特別委員会の設置が必要。きちっと話し合いの場を設けて、お互いの職責を果そうと考える。

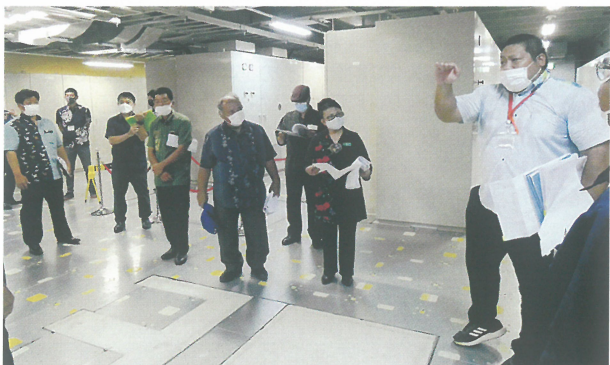
決算審査特別委員会にて現場踏査



垣之外地区水質保全対策工事（3工区）



農業後継者等育成センターハウス修繕工事



宜野座村 I T オペレーションパーク機能高度化工事



宜野座村がらまんホール物品購入

決算審査特別委員会に付託された現場踏査を議員で行いました。工事現場を視察し、各担当課から報告をうけました。

必要な工事なのか調査することや、工事がきちんと行われたか確認することも議員の大切な役割になっています。村民の生活が快適になるように役場のみなさんと議会で取り組んでいるんだね。



米軍普天間飛行場所属MV22オスプレイによるパネル落下事故に関する抗議決議

去る8月12日21時半ごろ、普天間飛行場所属のMV22オスプレイが中部訓練場と 同飛行場との間を飛行中、重量1.8キログラムのパネルと、フェアリングと呼ばれる覆いを落下させた。正確な事故発生（パネル落下）地点は不明とされるが、中部訓練場はキャンプ・シュワブとハンセンにまたがっており、宜野座村に落下した可能性は否定できない。これまで米軍機訓練の危険性を幾度も指摘し、日米合意に基づく訓練の改善と不平等な日米地位協定の改定を求めてきた本村にとっては、恐怖と憤り、日米両政府、関係省庁、部局に対する不信は増すばかりである。

しかも、7月13日の渡名喜島沖合でのコンテナ落下事故からわずか1カ月後のことである。6月2日のうるま市津堅島への不時着、7月27日の宮崎県串間市への不時着も同基地所属ヘリであった。

また、県への初期提供情報の遅滞と不正確さは、米軍の情報処理能力、機体整備能力に疑念を抱かせるだけでなく、米軍の安全意識の弛緩と不誠実さをうかがわせるものである。同型機の飛行停止を求める宜野湾市等の要求を拒否する姿勢は、過信と驕り、県民、村民の生命に対する軽視の表われであり、断じて許せるものではない。我々の命と暮らしを守るべき日本政府への怒りでもある。

一歩間違えば人命に繋がりがかねない重大な事故が繰り返され、そのたびに抗議の声を上げてきた。「ハインリッヒの法則」の330分の1の最悪事故は、明日にも起こり得る。その発生を未然に防ぎ、村民の生命と安全、安心な暮らしを守るため、宜野座村議会は下記の事項を強く要求する。

記

- 1、事故の原因を徹底的に究明し、正確な情報提供を行うこと。
- 1、米軍用機の整備保守、点検体制を徹底的に行い、安全管理と再発防止に努めること。
- 1、キャンプハンセン内離着陸帯「ファルコン」「アウル」を即時撤去すること。
- 1、訓練空域、水域の見直しを含め、日米地位協定を抜本的に改定すること。

令和3年8月30日

抗議決議あて先：駐日米国大使、在日米軍司令官、在日米軍沖縄地域調整官、在沖米国総領事
第三海兵遠征軍司令官

意見書あて先：内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄県知事、沖縄防衛局長

意見書第6号

国立病院の機能強化を求める意見書

戦後最悪と言える「COVID-19（以下「新型コロナ」という。）」の感染拡大によって、感染症対策のみならず日本の医療体制のぜい弱さが浮き彫りとなった。

未だコロナ禍の終息が見えない中、医療従事者は、厳しい人員体制で心身ともに疲弊した状態で休むことなく患者のいのちと向き合っている。

一方で、新型コロナ患者を受け入れることによって、その他疾病の患者の受診・入院が激減するなど病院経営を圧迫することから、民間医療機関では受け入れに慎重にならざるを得ない実態がある。

国民のいのちと健康を守るのは国の責務である。そのためには全都道府県にネットワークを持つ、国立高度専門医療研究センター及び国立病院機構病院（以下「国立病院」という。）の診療・研究にかかわる必要な経費に国費を投入し、新興感染症対策など採算の取れないセーフティーネット系医療において中心的役割を果たすよう機能強化することが地域医療を守り、充実させることに繋がる。

また、新型コロナ蔓延時においては、人工呼吸器やECMO（人工心肺装置）等医療機器や取り扱うスタッフが不足し、重症患者への対応が十分に出来なかった。さらに現場では、マスクや個人防護服などの必要物品が欠乏し、大幅な人員不足なうえに、十分な感染対策も出来ないまま患者対応をせざるを得ない状況にも陥った。このように、必要な人員、医療機器、物品が欠乏し、国民の命が救えないなどという状況はあってはならないことであり、国が責任を持って対策に取り組むことが必要である。

国立病院を機能強化し、憲法25条に保障された国民の生存権及び国の社会的使命を果たすよう以下の事項を強く要望する。

記

- 1 コロナ等の感染症や大規模災害から国民のいのちを守るため、国立病院を機能強化すること。
 - ① 国の責任において、国立病院に「新興・再興感染症対策」に十分に対応できる専門病床を設置し、人工呼吸器やECMO等の医療機器の整備をすすめること。
 - ② 「大規模災害」等の発生時においても、患者・国民に万全な医療が提供できるよう国立病院の機能強化を図ること。
- 2 国立病院の機能強化を図るために、医師、看護師をはじめ全ての職員を増員すること。
- 3 国立病院の機能強化に必要な財源は、国の責任で確保すること。

令和3年9月17日

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルスの感染拡大は、変異株の猛威も加わり、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化や脱炭素社会の実現とともに、財政需要の増嵩が見込まれる社会保障等への対応に迫られており、このためには、地方税財源の充実が不可欠である。

よって、国においては、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

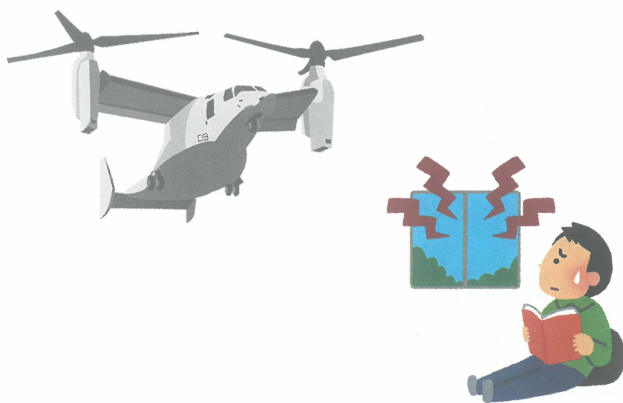
- 1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針 2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等に係る特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 3 令和3年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとすること。
- 4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。
- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

令和3年9月17日

あて先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣 財務大臣、総務大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣

米軍普天間飛行場所属MV22オスプレイによるパネル落下事故に関する抗議決議・意見書



日時：令和3年8月30日（月）

場所：沖縄防衛局

所感：これまでも幾度となく米軍機からの落下事故に対し、安全管理の徹底、再発防止策を強く要求してきたが、一向に改善されることなく、当たり前のように落下事故が繰り返されている。頻発する事故は米軍組織のゆるみがあるからではないか。そのような事故に対し、国は飛行停止の要求もせず、飛行訓練を最優先させていることに大きな不安と憤りを禁じ得ない。村民の命や県民の命を守るべき政府が命や人権をないがしろにすることは断じて容認できない。これからも我々は諦めず抗議し、速やかに実現されるよう要請していく。

担当：眞栄田 絵麻

令和3年度 宜野座村子ども議会

11月8日、宜野座高等学校・宜野座中学校を代表する12名の生徒が子ども議員として村議会議場に集まり、子ども議会を開催しました。子ども議会は、実際の村議会と同じ方法で行われ、議長には、仲原凜々子さん（宜野座高2年）、副議長には石川暁大さん（宜野座中3年）が選出されました。

石川幹也議長の挨拶に始まり、各子ども議員は村の活性化、学校生活の施設改善や、福祉の向上など村政に関する質問を行い、眞村長、新里教育長、各担当課長の答弁に熱心に記録しながら耳を傾け、2回目、3回目の質問をするなど、活発な子ども議会となりました。



■村長などの答弁を真剣な眼差しで聞いている様子



■石川幹也議長から子ども議員へ激励の挨拶



■仲原凜々子子ども議長よりお礼の言葉



■笑顔で2回目の質問をする
翁長ひなの子ども議員

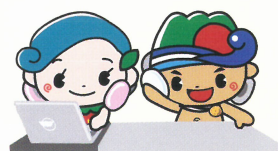
学校名・学年	氏 名	出身区	一 般 質 問
宜野座中学校・3年2組	島 田 琉 志 (しまだ りゅうし) 議員	松田区	宜野座中学校のプールの設置
宜野座中学校・3年3組	石 川 暁 大 (いしかわ こうだい) 副議長	漢那区	各種検定料金の半額補助
宜野座中学校・3年2組	翁 長 ひなの (おなが ひなの) 議員	漢那区	宜野座中学校の体育館のバスケットボールリングの電動化
宜野座中学校・2年1組	山 内 優 璃 (やまうち ゆうり) 議員	宜野座区	「道の駅ぎのぞ」の学生や若い方の活用、冬場の活用
宜野座中学校・2年1組	加 藤 稜 雪 (かとう りょうせつ) 議員	松田区	宜野座村総合グラウンドの更衣室の設置
宜野座中学校・3年1組	宮 城 永 遠 (みやぎ とわ) 議員	惣慶区	福山区事務所から福山団地までの通学路の街灯の整備、設置
宜野座高等学校・2年1組	浦 崎 彩 夏 (うらさき あやか) 議員	宜野座区	伝統芸能を継承していくための制度づくり
宜野座高等学校・2年1組	上 原 舞 桜 (うえはら まお) 議員	福山区	宜野座村社会福祉協議会後ろのトイレ
宜野座高等学校・2年1組	山 内 采 生 (やまうち あやり) 議員	松田区	松田区の歩道の滑りの除去
宜野座高等学校・2年1組	我 謝 采 樺 (がじゃ あやか) 議員	宜野座区	学校のトイレに生理用品を常備すること
宜野座高等学校・2年1組	城 間 妃 花 (しろま ひな) 議員	宜野座区	宜野座村まつりの出店
宜野座高等学校・2年1組	仲 原 凜々子 (なかはら りりこ) 議長	惣慶区	宜野座高校生の英語検定費用の補助

議会を傍聴したいけど、議場までなかなか足を運べない方

宜野座村議会はインターネット You Tube で生配信しています。

宜野座村ホームページ ➡ 村議会・議会中継 ➡ 村議会中継はこちら をクリック

宜野座村議会事務局 ☎968-8326



議会広報調査特別委員会
議長 石川 幹也
委員長 津嘉山 朝政
副委員長 仲間 信之
委員 山内 昌慶
委員 新里 文彦
※以上のメンバーで、議会だよりを編集しています。



新里文彦

令和2年度はコロナ禍により、多くの事業計画の変更・中止となりましたが、9月定例会において、歳入歳出決算がすべて認定されました。また、5年ぶりに開催された子ども議会では、私たち大人が見落としていた課題に対し、堂々と質問する姿は素晴らしいものがありました。今後の宜野座村の未来について、村民みんなで共に考えていきましよう。宜野座村の宝である子ども達を議員一同応援しています。

編集後記